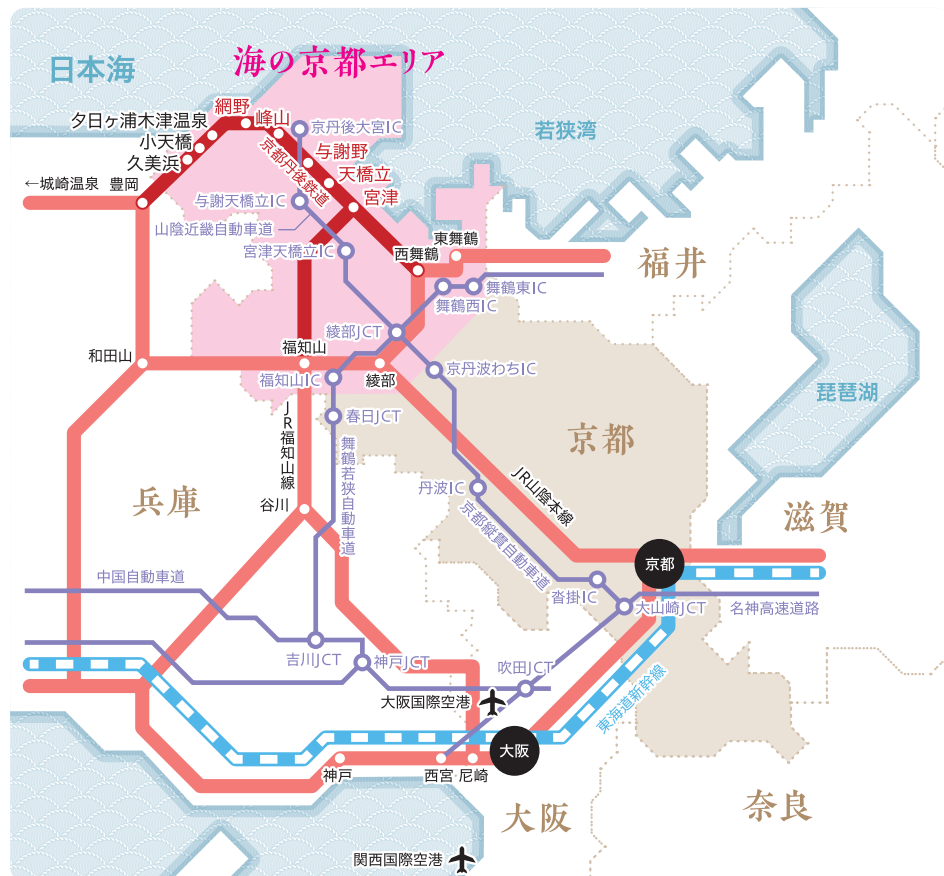
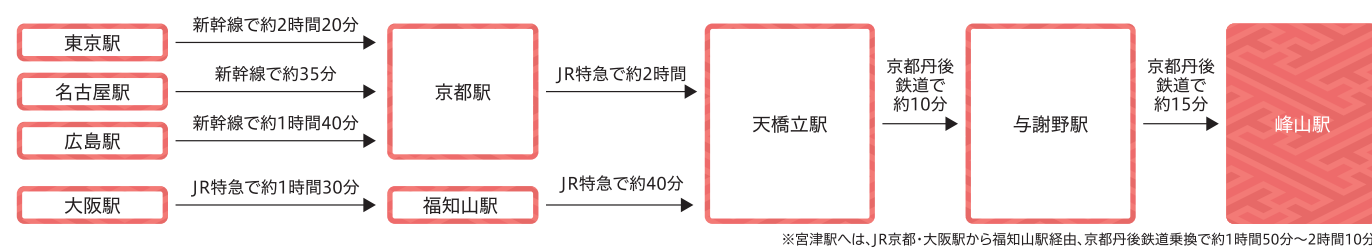


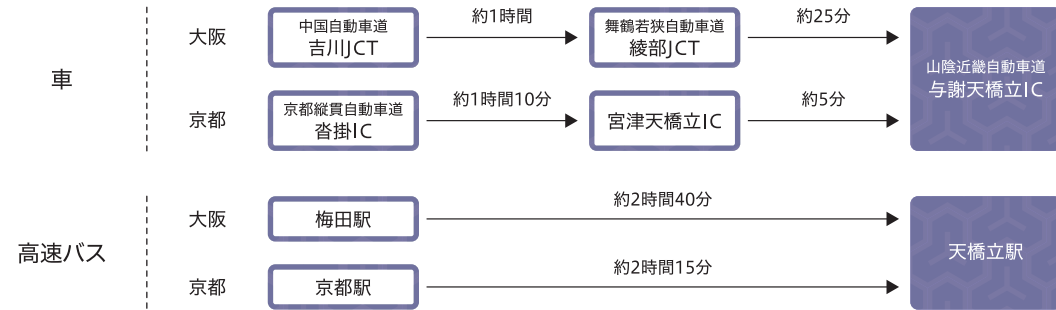
海の京都
丹後ちりめん回廊を
巡るアクセスマップ



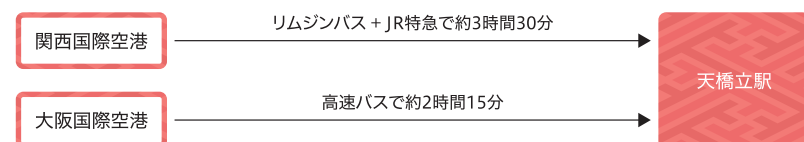
電車でのアクセス



車・高速バスでの
アクセス



空港からのアクセス



<お問い合わせ先>

海の京都DMO

(一般社団法人 京都府北部地域連携都市圏振興社)

〒629-2501 京都府京丹後市大宮町口大野226 京丹後市役所大宮庁舎内

TEL. 0772-68-5055 E-mail. info@uminokyoto.jp

このパンフレットは、文化庁の「平成29年度日本遺産魅力発信推進事業」を活用し、作成しています。



「海の京都」の情報はこちら
<http://www.uminokyoto.jp/>



表紙きものモデルロケ地: Cafe du Pin(カフェ・ドゥ・パン) / 天橋立

海の京都
絹織ものがたり
～丹後ちりめん回廊の旅～



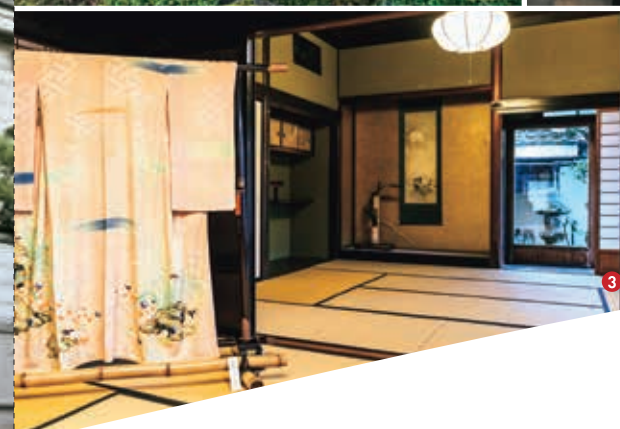
海の京都

日本遺産



300年を紡ぐ絹が織り成す

丹後ちりめん回廊



日本の伝統的な民族衣装・きもの。その生地に使われている絹織物のひとつが「丹後ちりめん」です。約1300年前から織物の里であった、京都府北部・日本海側に面した海の京都・丹後地方。ここは、約300年にわたって丹後ちりめんを織り続けてきた地です。その伝統の技は今、新たなものづくりにも活かされ、さらなる歴史を紡いでいます。この地にあるのは、海の自然が育んできた景色と、丹後ちりめんの歴史をものがたる建物や職人文化。美しいものとの出会いが待つフォトジェニックな旅へ、出かけてみませんか。

丹後ちりめん

きものしなやかな風合いを出す、「シボ」と呼ばれる細かな凹凸が生地全体にあるのが特徴です。

美しい景色と絹織物に触れる 1泊2日モデルコース

ここにしかない絶景と丹後ちりめんの伝統に触れながら、フォトジェニックに日本遺産「丹後ちりめん回廊」を旅するコース。

1 日目【宮津市】

幕末(19世紀中頃)までの生産地で観光&温泉

- 清輝楼で昼膳(海鮮料理・要予約)
- 旧三上家住宅を見学
- 天橋立を觀賞
- 天橋立温泉で宿泊

2 日目【与謝野町】

歴史と職人文化に触れる、ちりめん街道散策

- ちりめん街道を歩く
- 旧尾藤家住宅を見学
- 機屋で機織り見学(要予約)
- 与謝野町観光協会の手織り体験でコースターづくり
- 丹後ちりめん歴史館で工場見学

ちりめん街道を案内するガイドツアーもおすすすめです。



もっと詳しい情報は、日本遺産「丹後ちりめん回廊」ホームページへ <http://www.tangochirimen.jp>



ファッションアイテム

丹後ちりめんの伝統の技を活かした、新たなファッションアイテムにも注目。絹の手触りや光沢を感じられる本物志向の品で、ワンランク上のおしゃれが楽しめます。

ネクタイ・靴など



ストール・シヨール



丹後ちりめんをもっと楽しめる体験プラン

〈お問い合わせ先〉
海の京都DMOツアーセンター
TEL 0772-68-1355



- シルク100%手織りのコースターづくり
900円〜/所要時間40分〜
100%シルクで、自分だけの手織りコースターづくりが900円〜体験可。予約不要。
- 風呂敷織物工場見学と旧家でほっこり体験
3000円〜(おみやげ付)/所要時間1時間〜
丹後ちりめんの織り工程を見学。
旧家でお菓子とお抹茶をいただきます。

フォトジェニックスポット